

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	矢掛町総合運動公園のライフサイクルコスト縮減計画（第 期）											
計画の期間	令和 0 5 年度 ~ 令和 0 5 年度 (1年間)											重点配分対象の該当
交付対象	矢掛町											
計画の目標	矢掛町が管理する公園施設について、今後進展する老朽化による公園の機能低下を避けるために、適切な補修等を計画的に実施し、誰もが安全で安心して利用できる都市公園の整備の推進及びライフサイクルコストの縮減を図る。											
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	32	A	32	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C + D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）				定量的指標の現況値及び目標値		
	定量的指標の定義及び算定式				当初現況値	中間目標値	最終目標値
	R5当初			R5末			
1	公園施設長寿命化計画に基づき公園施設の改築更新事業を実施する。 整備を行う箇所（4か所）のうち、実際に整備した都市公園の施設割合 実際に整備した都市公園の施設数 / 公園施設長寿命化計画に基づいて誰もが安心して利用できる都市公園の施設の整備を行う箇所数（4か所）	0%	%	100%			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
本事業を所管する建設課で数値目標の達成状況や事業効果の発現状況を検証するとともに、その要因を分析した。	令和7年11月
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	矢掛町総合運動公園長寿命化対策支援事業として噴水、噴水ポンプ（修景施設）の改修を行った。ライフサイクルコストを縮減することができた。
定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
矢掛町総合運動公園長寿命化計画に基づき、引き続き施設の計画的な修繕を実施し、施設の長寿命化の推進に取り組んでいく。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終目標値	100%	整備の必要性・緊急性を検討した上で、優先して着手すべき施設について改良を行ったため、実績値としては目標値より低くなっている。
	最終実績値	50%	